

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第2回 行政委員会委員の報酬の在り方検討会		
事務局 (担当課)	総務部職員課 (内線 2 2 5 8)		
開催日時	平成22年5月14日(金) 午後1時55分から午後4時55分まで		
開催場所	相模原市役所第2別館3階 第3委員会室		
出席者	委員	9人(石井委員、石川委員、追切委員、大野委員、河本委員 谷口委員、千葉委員、豊浦委員、西谷委員) 欠席(篠崎委員)	
	その他	○教育委員会 柿沢室長・坂本主査 ○選挙管理委員会 井上次長 ○人事委員会 阿部次長・坂野主査 ○監査委員 川辺担当課長・岡本主幹 ○農業委員会 斉藤次長・金城主査 ○税制課 加藤担当課長・落合主査	
	事務局	6人(総務部長、職員課長、職員課担当課長他3名)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	(1) 他団体の状況について (2) 各行政委員会の活動状況等について (3) 各行政委員会の職務権限や責任等について (4) その他		

検 討 経 過

(1/5)

主な内容は次のとおり。（○は委員の発言、●は事務局の発言）

・職員課長の進行により、開会前に人事異動による職員紹介を行った。

・配布資料の確認（担当）

・会長あいさつ

議題1 他団体の状況について等（職員課長から資料の説明を行った。）

【検討】

○行政委員会委員の役割や業務は、市職員で対応することはできないのか。

●地方自治法により、非常勤特別職が行うと決められている。

○いくつかの委員の報酬額が168,000円だが、その根拠は。

●同じ行政委員会という観点から市内の均衡により、教育委員会と人事委員会の報酬額は同額としている。なお、報酬額そのものの算出方法は、過去からの積み上げである。

議題2及び3 各行政委員会の活動状況等及び職務権限や責任等について

【検討】《教育委員会》

○会議時間の平均が1時間しかかからず、準備のほうが時間を要しているのではないか。

●教育委員会は合議体であり、教育長専決以外のものは委員会に諮らなければならない。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

検 討 経 過

(2/5)

また、会議時間が短いことについては、急遽開催するものや、委員の任期が年度途中のものもあり、人事案件だけを扱う場合には会議時間が短くなるが、同日の会議後に毎月の報告事項や調整等を行うための教育委員会協議会を開催しており、委員の拘束時間としてはかなり長い。

○会議では市が提案の議案について、委員から修正意見等が出るのか。

●市の計画書などの検討に当たっては修正をするものがかなりあり、沢山の意見をいただいている。

○委員長の報酬額は、他の委員との差がもっと大きくてもよいと思う。

○委員会は合議制のため、かなりの時間を拘束されると思うが。

●会議時間は長短あるが、委員会は会議の中で議論することが不可欠であり、委員会で諮る事項も決まっている。

【検討】〈選挙管理委員会〉

○選挙は毎年あるものではないが、全くない年の業務は何か。

●平成20年度は選挙が無かったが、それ以外の年は年間3回程度の選挙を執行している。選挙が執行されない年の業務は、選挙人名簿の調製や在外選挙人の登録・抹消等があるため、定例会は毎月開催している。

○資料の中で月額に対する意見欄「月額が相当」とあるが、報酬月額が低いから月額でもいいということか。

●委員は、公職選挙法による活動の制限や勤務による拘束があり、金額の

※ 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

検 討 経 過

(3/5)

観点からの考え方ではない。

○選挙事務は事務局の事務量が多いと思うが、委員にも長時間にわたる拘束があるのか。

○時間の長短にかかわらず、少しでも携われればすぐに半日程度は拘束されることから、拘束の有無により日と数える必要があるし、月額が相当と思う。

【検討】《人事委員会》

○人事委員会勧告に係る作業状況は、どのようなものか。

●4・5月で市内の民間企業を調査し、その結果を踏まえ市に反映していくものである。

○委員は、委員として活動する時間をどのように考えているのか。

○業務の内容が大変であることは分かる。会議以外にどれだけの時間を要するのかについて、新制度であり実績が無いから見込みが立たないのでは困る。

【検討】《監査委員》

○報酬を日額とした時、臨時的なものもあるということだが年間のスケジュールから出席日数をどのように見込むのか。

また、監査請求により執行しなければならない案件であれば、どのよう

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

検 討 経 過

(4/5)

に予算額を算出するのか。適正な予算となるのか。

○委員の選出区分として、議員から選出しなければならないのか。

●法律により決まっている。

【検討】《農業委員会》

○議会選出委員は毎年変更されるとのことだが、毎年変更になって業務内容に影響は無いのか。

●議員のため、一定の知識は備えており、業務内容には影響がない。

【検討】《固定資産評価審査委員会》

○報酬額は日額での設定だが、会議以外の研修にも報酬が出ているのか。

●報酬の対象としている。

【検討】《全体》

○市民は行政委員の活動を知らないし、会議以外にも色々な仕事があることや、委員の活動は法により制約もあることがわかった。

○委員には任期がある。委員として業務に慣れてくれば能率も上がると思う。ただ、委員は任期により交替するため、同一の者がどのくらいの期間を委員として携わっているのか。

●このことについては、資料を作成し、皆さんに情報提供する。

○同じ報酬額でも、会議時間の長短があると感じた。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

検 討 経 過

(5/5)

○行政委員会委員は、色々な活動の中にも使命感を持って取り組んでいると感じた。

○委員全体の人数を考えると、非常に大きな額が使われていると感じた。

○委員に係る年間報酬額を算出して示して欲しい。年額とした場合に、

「日額とした場合の年間総額がいくらになるのか」というシミュレーションを作成して欲しい。

●資料を作成し、皆さんに情報提供する。

議題4 その他

第3回検討会は、8月4日（水）午後の時間帯で開催する。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

行政委員会委員の報酬の在り方検討会 委員名簿

平成 22 年 2 月 9 日選任

氏名	選出団体における役職名	出欠 5.14
石井 元二	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会監事	出
石川 冬子	相模原市地域婦人団体連絡協議会会計監査	出
追切 睦廣	相模原市自治会連合会理事	出
大野喜久子	相模原市消費者団体連絡会代表	出
会長 河本洋次	相模原商工会議所会頭	出
篠崎健一	相模原市農業協同組合専務理事	欠
谷口優子	横浜弁護士会(相模原支部)弁護士	出
副会長 千葉東一	相模原地域連合議長	出
豊浦友子	相模原市食生活改善推進団体わかな会会長	出
西谷八千代	みらい子育てネットさがみはら連絡協議会副会長	出

任期:平成 22 年 2 月 9 日から平成 22 年 11 月 3 日まで

(敬称略・五十音順)